

令和8年 1月号

公益社団法人 おうしゅうし シルバー人材センター 会報



奥州市公式マスコットキャラクター
「おうしゅうたろう」

■ 理事長挨拶	P1
■ 事業実績紹介	P2
■ 会員紹介	P3~4
■ 会員からの投稿	P5
■ トピックス	P6~7
■ 親睦会活動・ギャラリー	P8~10

〒023-0801
 岩手県奥州市水沢字横町 2 番地 1 メイプル地階
 TEL 0197-25-6117 FAX 0197-25-6100
<https://webc.sjc.ne.jp/oshu-sc/>

【労働者派遣事業】
 届出受理番号 シ 03-001

【職業紹介事業】
 届出受理番号 03-1020-2





理事長 高橋 力

年頭に当たって

新年明けましておめでとうございませう。昨年は猛暑により会員の皆様にはご苦勞をお掛けしました。健康で明るくお正月をお迎えのこととお喜び申し上げます。

さて、人生100年時代における高齢者の生き方や周囲の支え方が厚生労働省など各界の専門家によって、いろいろと議論されておりませう。高齢者の就労促進、生涯現役社会づくりに向けては、「高齢者等の雇用の安定等に関する法律」の度重なる改正を経て、事業者に対して、65歳までの雇用確保が義務づけられ、2021年4月からは70歳までの就業確保に向けた支援措置が努力義務化されたところ。また、自治体を中心に地域における多様な就業機会確保に向けた取り組み等も進められ、

高齢者の活躍場所・機会は拡大方向にあります。

社会にとつては、社会の「活力（労働力）」の低下と、社会の「支え合いバランス」のひずみがあげられ、今後の少子高齢化及び人口減少に伴って、自然体であれば、労働力人口は確実に減少していきます。また、現役世代が減って、未就労の高齢世代が増えれば、年金財政のことを含めて社会の支え合いのバランスがより崩れていくことが憂慮されておりませう。このことは、社会（地域社会）、企業、個人（高齢者）の三者の視点から考えると多くの課題が見えてまいりませう。

企業にとつてもこうした労働力の変化は経営に直結する重要な課題であり、とりわけ「人手不足は大きな問題となつていませう。また、終身雇用、年功序列といった「日本型雇用慣行」による高齢社員の増加も人件費の上昇、組織の硬直化の要因となつていませう。

個人にとつての課題は、人生100年時代と言われる長寿の可能性ある人生を、「いかに最期までより良く生きていけるか、生き抜いていけるか」ということにつぎるのではないでしやう

か。先人たちの時代よりも延長した人生の可能性に対して、多くの人は希望よりも不安をいだき、健康はもとより生活費等の枯渇など、不安要素が少なくないと思ひませう。

以上申し述べたことを踏まえ、「シニアの力を地域社会に活かす」マッチングシステムの実装化、つまり、開拓できた活躍の場と高齢者をつなげる機能（システム）を持つこと。高齢者と仕事のマッチングを担う機関としては、民間派遣会社やシルバー人材センター、ハローワーク、あるいは社会福祉協議会などによる社会システムを構築し、ともに連携していくことがより重要でせう。また、業務のデジタル化やシステム化、税制などの課題にも対応する必要があるとありませう。

私も奥州市シルバー人材センターは、「自主・自立・共働・共助」の精神により、引き続き基礎となる高齢者向け事業の確保、事業を担う会員の確保に努めてまいりませう。会員皆様のご指導、ご支援をお願い申し上げます。

定時総会

令和7年6月16日(月)に奥州市長様、水沢公共職業安定所長様ご臨席のもと、令和7年度定時総会をZホールにおいて開催しました。

開会に先立ち、在籍10年の会員並びに安全就業標語優秀作品の表彰が行われ、表彰状と記念品が授与されました。

総会では、報告事項並びに決議事項、役員欠員補充について審議し、原案通り承認可決されました。

円滑な総会の運営にご協力いただきありがとうございました。

【会員表彰者】

平成28年度に入会され、継続して事業の発展に寄与されました。

- 【水沢地区】小野寺 誠 様
- 佐藤 敏 様
- 鈴木 君子 様
- 佐々木 健一 様
- 佐藤 和二 様
- 【江刺地区】坂下 善久 様
- 佐藤 和子 様
- 高橋 年明 様
- 菅原 えみ子 様
- 佐藤 眞知子 様
- 菅原 平八 様
- 【前沢地区】鈴木 明夫 様
- 【胆沢地区】菅原 由男 様
- 【衣川地区】高橋 吉郎 様



事業実績紹介

○ 地区別会員数

地区	令和7年9月末			令和6年9月末		
	男	女	合計	男	女	合計
水沢	100	58	158	101	60	161
江刺	55	26	81	59	24	83
胆沢	18	31	49	16	30	46
前沢	23	11	34	24	14	38
衣川	7	2	9	5	2	7
合計	203	128	331	205	130	335

ー 請負・委任契約、包括的契約 ー

○ 発注者分類別事業実績

発注者分類	令和7年9月末				令和6年9月末			
	受注件数	就業実人員	就業延人員	会員配分金	受注件数	就業実人員	就業延人員	会員配分金
公共	92件		2,837人日	18,777,293円	96件		2,781人日	16,548,890円
民間企業	284件		3,900人日	19,543,509円	302件		3,979人日	20,299,183円
個人・家庭	1,362件		5,050人日	30,911,152円	1,521件		5,710人日	32,897,154円
合計	1,738件	248人	11,787人日	69,231,954円	1,919件	248人	12,470人日	69,745,227円

○ 職群別事業実績

職群	受注件数	就業延人員	会員配分金
庭木剪定、大工仕事などの技分野の仕事	301件	1,166人日	8,254,870円
イベントの受付、案内業務などの事務分野の仕事	2件	23人日	106,920円
施設の窓口対応業務、駐車場案内業務などの管理分野の仕事	86件	2,332人日	10,500,740円
草刈り、草取り、農作業、屋内外清掃作業、軽作業などの一般作業分野の仕事	1,289件	7,593人日	48,878,309円
通院同行、家庭内清掃、洗濯、食事作りなどのサービス分野の仕事	60件	673人日	1,491,115円
合計	1,738件	11,787人日	69,231,954円

ー 労働者派遣事業 ー

○ 発注者分類別事業実績

発注者分類	令和7年9月末			令和6年9月末				
	受注件数	就業実人員	会員賃金	受注件数	就業実人員	会員賃金		
公共	2件		66人日	401,532円	2件		80人日	523,190円
民間企業	25件		1,148人日	5,743,450円	23件		867人日	4,057,618円
合計	27件	48人	1,214人日	6,144,982円	25件	36人	947人日	4,580,808円

○ 仕事の分類別実績

職群	受注件数	就業延人員	会員配分金
データ入力、書類の封かん作業などの事務的職業	10件	200人日	1,368,880円
商品の品出しなどの販売の職業	3件	200人日	856,997円
調理作業などのサービスの職業	2件	367人日	2,048,830円
運搬、会場設営、建物清掃などの運搬・清掃・包装等の職業	12件	447人日	1,870,275円
合計	27件	1,214人日	6,144,982円

ー 安全・適正就業 ー

○ 傷害事故、賠償事故発生状況

事故の区分	仕事の内容	事故の発生状況
傷害	庭木剪定作業	伐採した木の枝が直撃した（入院）
傷害	機械除草作業	刈払機で飛んだ小石が脛に当たった（通院）
熱中症	庭木剪定作業	作業中に具合が悪くなり意識を失った（通院）
賠償	庭木剪定作業	屋外の電気配線ケーブルをヘッジトリマーで切断した

令和7年度 安全就業標語コンクール受賞作品

最優秀賞	声掛けて周りの安全再確認	高橋 吉郎さん（衣川）
佳作	安全に声かけ確認もう一度	高橋 告男さん（水沢）
佳作	気付いたら小さな事でも確認を	安藤 幸子さん（胆沢）



● 会員数
4月から9月まで入会27人、退会23人で前年度末から2人増加したものの、前年同月比では4人減少しています。
一定年延長やコロナ禍の影響で全国的にシルバー人材センターの会員数が減少傾向にある中、女性会員の拡大が課題となっています。

● 請負・委任契約、包括的契約
公共からの仕事は就業延人員、会員配分金とも増加しているものの、民間企業、個人・家庭からの仕事が増減しており、全体では前年同月を下回っています。
会員数の減少により、仕事の依頼に感じられないこともあることから、会員の増強が急務となっています。

● 労働者派遣事業
公共からの仕事が減少しているものの、民間企業からの派遣依頼が増加しており、今後も派遣事業の拡大が期待されます。

● 安全・適正就業
草刈機取扱講習、安全就業標語コンクール、安全・適正就業委員会による現場パトロールを実施するなど傷害事故・賠償事故の防止を呼び掛けていますが、4月から9月まで傷害事故2件と賠償事故1件が発生し、熱中症見舞金については1件の請求がありました。
また、6月から7月に開催された「物価高騰に負けるな奥州！対象店舗でPayPayを利用すると最大20%が戻ってくるキャンペーン」に合わせて、熱中症対策に高い効果発揮するとされる空調服の試着体験コーナーを事務所内に設け、空調服の利用促進を促す取り組みを実施しました。



阿部 トヨ子 さん（水沢）
と
多聞くん（柴犬♂8カ月）

子犬を飼い始めたとき、阿部さん宅に訪問させていただきました。訪問の前に聞いていたとおり、人懐っこい笑顔と柴犬特有のヒコキキで快く出迎えてくれました。

「多聞」という名前は、幼い頃にシェパードを飼っていたことがあり、最近鑑賞した「少年と犬」という映画に登場する犬（シェパード）の名前から「多聞」と名付けたそうです。「飼い始めた頃は大変でしたが、最近は家族として信頼関係が築けてきた」と「多聞くん」と見つめ合っていました。（「少年と犬」…東日本大震災で飼い主を亡くした犬の「多聞」が釜石から西の方角を目指して旅をする物語です。）

阿部さんはセンターでの仕事のほかに民生委員やスクールガードなど、沢山の地域活動をしているそうです。その中でもスクールガードは、亡くなったご主人の後を引き継いで活動しており、「夫の葬儀に子どもたちが参列してくれたのを見て、夫の遺志を継いで地域の子もたちを見守ることを決意した」と話してくれました。最後に「毎日忙しいですね」と声をかけると小声で「最近、ピククルボールも始めました」と照れ笑いを浮かべていました。



長堀 鐵男 さん（前沢）

身長175cm、体重90kgと立派な体格で、どこか木こりやマタギのような雰囲気漂う長堀さん。足のサイズは28cmで、手の大きさは、なんと！30cmもあるそうです。趣味は家庭菜園で、自宅の畑で玉ねぎやジャガイモ、大根、トマトなどの栽培に励んでいます。

平成27年に同じ地区の先輩会員の命令？でセンターに入会され、現在は春から秋にかけては草刈りや剪定、冬は雪かきなど一年を通じていろいろな仕事をしています。

前沢、衣川地区の草刈りの仕事の取りまとめ役も務めており、「仲間の協力のおかげで怪我もなく、楽しく作業をすることができている」と言い、また、肩の手術から復帰したこともあり「これからも健康に留意してセンターの仲間と楽しく活動ができるよう頑張りたい」と意気込みを語っていました。





山本 英治 さん（水沢）

山本さんは「ランドスケープアート」と呼ばれる「インスタレーション」の作家として活躍する傍ら、センターでは奥州市内の公園の環境整備の仕事をしています。

「ランドスケープアート」…屋外空間を舞台に自然の素材を使い、大規模な作品を構築する美術のジャンル
 「インスタレーション」…特定の空間にオブジェや装置を配置し、空間全体を作品として鑑賞者に体現させる芸術で、一時的に設置されることが多く、ランドアートや環境芸術など他の芸術表現とも関連が深い

大学で彫刻を学んだ後、美術展に出展したのをきっかけに、以来30年にわたり活動を続けているそうです。制作のオファーがあると、ご自身でその土地の歴史や環境をリサーチして作品のイメージを思い描くそうですが、その都度、創意工夫を重ねて新しい作品を生み出すのは、「思うように進まず苦勞することも多いが、心が躍る」と言い、また、今後も県内のイベントに出展する予定があるとのこと、「興味のある方は、足を運んでみてください」と話してくれました。



「ある羊飼いの薪屋まで」

佐藤 きぬ子 さん（胆沢）

いつも元気でニコニコな佐藤さんは、センターでは通院同行、家事援助の仕事をしています。また、看護師の資格と経験を生かして偶数月の初日にセンターに来所された会員の方々の血圧測定をお願いしています。相手に合わせて会話をしながらもテキパキと測定を進める姿は、職員の勉強や刺激にもなっています。

センターに入会した理由を尋ねると「暇だったから！」と返事をされましたが、現在では月8回パソコン教室に通い、週1回のグランドゴルフ、地域住民の交流の場としてご自身が立ち上げたサロンを月1回開催、畑の世話などなど、今ではとても忙しそうです。山登りも趣味としているようで「歩くと体の調子が良くなるんだよね！」と言って元気に事務所を後にされました。



うなぎの蒲焼き 河東田 正幸 さん (江刺)

奥州市シルバー人材センターに入会したのが平成30年です。入会后ほどなくして「事務局だより」に就業募集が載り、早速応募しましたが希望者が複数あったようなので抽選になり、その結果幸いにも私になって現在に至っています。

それまではテレビのリモコンを離さずテレビと共に日がな一日、無為に過ごしていたのですが、現在は生活に“めりはり”と“リズム”が出来、有意義な日々を送っています。

現職時、勤めが大船渡のときがあり、ウナギがおいしい店がありました。何度か食べにいったことがあります。今から50年も前のことですが、それ以来ウナギを口にした記憶はありません。

シルバー人材センターに入会する前に機会があった、と思われることがありました。定年退職して江刺に帰ってきてから、あるスーパーマーケットで賞味期限の関係から安く売られていましたので妻が持っている買い物かごへ、気づかれないように後ろから入れたのですが、レジに行く前に見つかり、企ては失敗に終わりました。食べる機会を失いました。帰りの車の中での様子は大体想像出来ると思います。

配分金を初めて貰った時、妻と共に大船渡のその店に行きました。代替わりはしていたものの店と味は健在で、大変美味しくいただきました。なにしろ半世紀ぶりに食べた鰻重です。

そのようなことから、入会して良かったと思っていますし、現在の仕事に満足しています。

加えて親睦会の存在もありがたい。コロナ禍で演芸会、宿泊を伴う研修旅行は実施されませんでした。日帰り演芸会が4年ぶりに開催され、一昨年度は2月に“ひめかゆ”で、昨年度は11月に“栗駒高原温泉郷”で行われ、大変楽しいひとときを過ごさせて戴きました。さらには一泊親睦旅行が大沢温泉の山水閣で行われました。そのほかにグラウンドゴルフ大会、ボウリング大会もあります。

会員でない方はこれを読まれたなら、是非シルバー人材センターに入っていただきたいと思います。

感動 小野寺 義三 さん (水沢)

水沢地区の日曜日サイクルステーションで資源物の分別指導の仕事をしています。毎週日曜日の午前中におおよそ500人位の市民が一斉にリサイクルステーションに資源物を持ち込むため、持ち込まれるプラスチック類やアルミ缶などは膨大な量で、アルミ缶などを入れるコンテナの数は30箱を超えることもあり、私を含め4人の会員で休む間もなく対応しています。

そんな7月の暑いさなか、忙しく働いていた私に小学校4、5年生位の男の子が近寄ってきて「お疲れ様です！」と元気に声をかけてくれました。私は突然のことに一瞬おどろいたのち、「ありがとう」と言うと、その子はニコツと微笑みその場から離れていきました。私はその後ろ姿を眺めながら、大人でも挨拶してくれる人が少ない中、その子の家族の教育の賜物であろうと感心するとともに深い感動を覚えました。また、このような子ども達が増えれば安心な社会が築かれるだろうとも思いました。

今後も地域住民の皆さんのご理解とご協力を得ながら、リサイクルステーションで仕事をする私たちの姿が少しでも子供たちの教育に貢献できれば幸いです。

文月 さん (前沢)

今年の猛暑をよく乗り切ったと自分をほめたい。あの猛暑が良かったのか我が家の「さつまいも」を掘ったら、あまりに巨大に育っていてビックリ！！

土の中で育った野菜を食べれば「根性がつく」というので、これを食べてシルバー人材センターで頑張つて働こう！

人生百年時代、健康寿命を延ばすのは「働く」ことかな？



ボランティア活動

市内各地区の公共施設において施設周辺の草取り、刈り込み、落ち葉清掃などのボランティア活動を実施しました。

夏の猛暑がうそのように急激に気温が冷え込んだ中、たくさんの皆様に施設周辺の環境美化に取り組んでいただきました。

また、今年度は参加いただいた方に、こがねパンのジャムパンと牛乳をお配りしました。

地区	期日・場所	会員数
前沢・衣川	10/15(水) 前沢ふれあいセンター	18名
水沢	10/16(木) Zホール	37名
江刺	10/22(水) 江刺総合支所	25名
胆沢	10/23(木) 胆沢文化創造センター	14名



PR活動

各地区の産業まつりの会場において、来場された方々に奥州市シルバー人材センターのポケットティッシュを配布いたしました。23名の会員の方にご協力をいただき、センターのPRをすることができました。

ご協力をいただいた皆様、大変ありがとうございました。

イベント名	期日・場所	会員数
前沢産業まつり	10/18(土) 前沢ふれあいセンター	7名
胆沢商工秋まつり	10/25(土) 胆沢文化創造センター	5名
江刺産業まつり	10/25(土) J A江刺本店	11名



胆江日日新聞

「敬老の日」にちなみ、センターの記事が令和7年9月14日付けの胆江日日新聞に掲載されました。

新聞にはセンターの事業内容のほか、前沢の千葉勝江さんら草取り作業に汗を流す女性会員の写真が大きく取り上げられました。



スマホ教室

センターでは、ソフトバンク様のご協力により、年間を通じて初心者向けスマホ教室を開催しています。

スマホの基本操作を含めたLINE操作、防災関係、詐欺対策などの講習を実施しておりますので、興味のある方はお気軽にご参加ください。

また、センターでは会員専用のWi-Fiを事務所に設置しております。スマートフォンの通信容量を気にせずインターネットに接続できますので、スマートフォンの操作やアップデートなどでお困りの方はお気軽にセンターまでお問い合わせください。



陸前高田市シルバー人材センター

肉厚で大変美味しいと評判の広田湾産の「塩蔵わかめ」の販売に陸前高田市シルバー人材センターの職員の方が来訪されました。

同センターでは、労働者派遣事業でわかめ加工の仕事を受注しており、就業会員を確保するため、わかめ加工の講習会を実施しているとのこと。また、介護保険事業や子育て支援事業、サークル活動など先進的な事業展開をされており、当センターとしても今後の取り組みに活かしたいと考えています。



会員親睦会の活動

一泊親睦旅行



令和7年2月13日(休) ~ 14日(金)
花巻市湯口 大沢温泉「山水閣」



グラウンド・ゴルフ大会

令和7年10月25日(土)
奥州市水沢 桜づつみ広場グラウンド・ゴルフ場
第1位 佐藤 智子 さん (水沢)
第2位 菅原 良耕 さん (水沢)
第3位 佐々木 健一 さん (水沢)

陶芸教室



令和7年10月28日(休)
奥州市水沢 メイプル地階「市民ギャラリー」
講師：朝日田 恭博 先生

ボウリング大会



令和7年2月21日(金)
奥州市水沢「ボウリング・クオリア」

男性の部

- 第1位 山崎 裕司 さん (江刺)
- 第2位 及川 勝秋 さん (江刺)
- 第3位 長堀 鐵男 さん (前沢)

女性の部

- 第1位 菅原 えみ子 さん (江刺)
- 第2位 鈴木 ミサヲ さん (前沢)
- 第3位 高橋 智恵子 さん (水沢)



日帰り旅行



令和7年11月13日(休)
奥州市胆沢 焼石岳温泉「ひめかゆ」



活動スナップ





ムヨカノヒニ ヨッタリデ ヒステ…!?

事務同次長 佐藤 裕之

編集後記

「※ムヨカノヒニ ヨッタリデ ヒステイッテ カセイデキタカラ… (※6日に4人で1日働いてきたから…) 」という会員からの報告を全く理解できずに右往左往していた私も、シルバー人材センターの職員としてお世話になり35年の歳月が流れ、シニア世代と呼ばれる年齢になりました。これもひとえに、私を辛抱強く温かい目で見守っていただいた歴代の役職員の皆様と会員の皆様のご支援とご協力の賜物と、この場を借りて深く感謝申し上げます。

さて、話しは変わって、ジーパン→ジーンズ→デニムと時代の移り変わりとともに、呼び名は変わったものの、私は昔から休みの日にはほとんどデニムを穿いて過ごしています。私の中では「ジャージ=運動着、スウェット=パジャマ」という固定観念が形成されていますので、「ちょっとそこのコンビニまで…」というときでも、必ずデニムに引き替えて外出します。

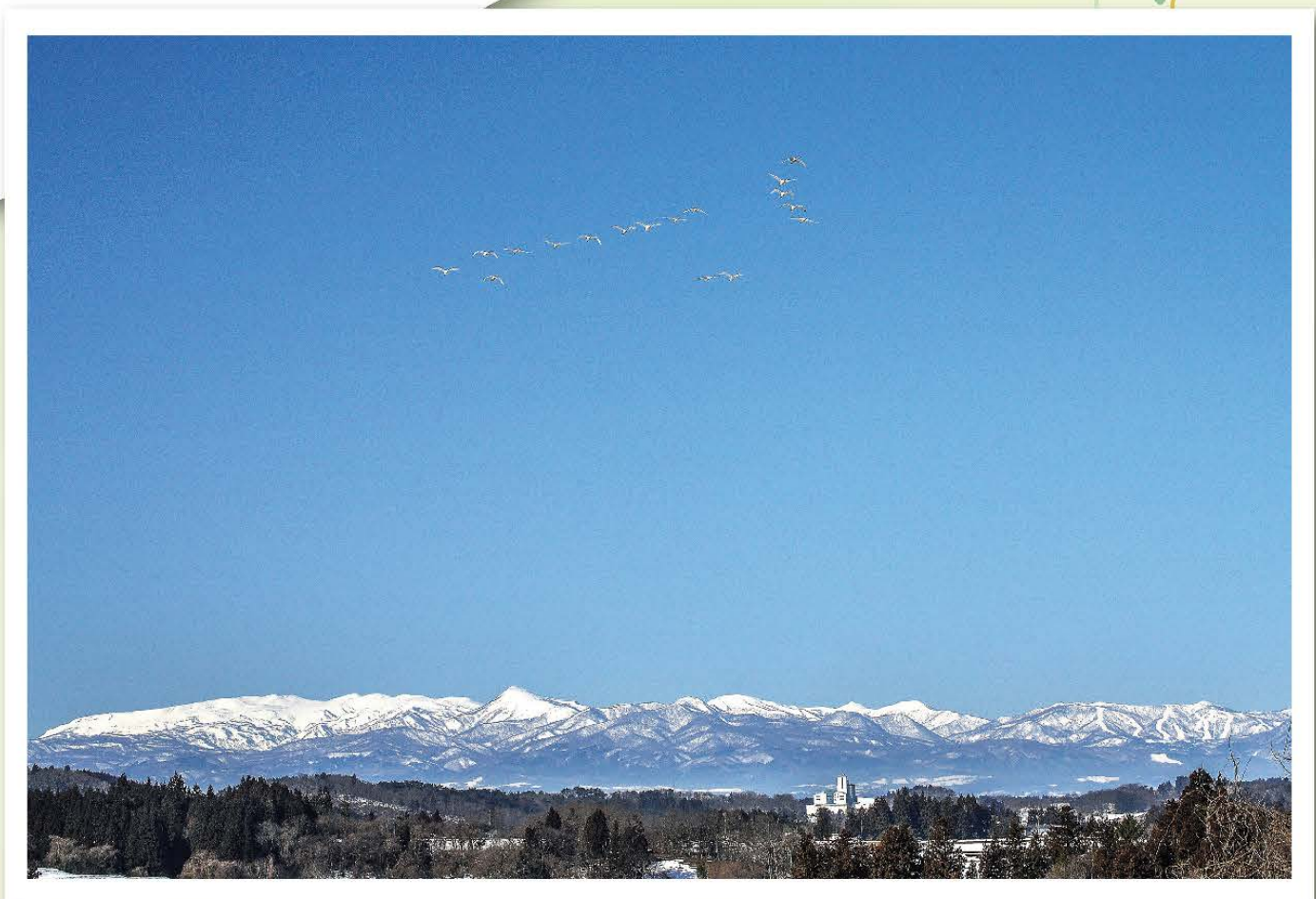
ここ最近「また買って来たの…? 1本買ったなら1本捨てなさい!」と私の趣味を全否定するような妻からの教育的指導に「フリマに出店したら全部売れるし!」と反論しつつも、妻の叱責に思い悩み、食欲不振と不眠の症状が出始めた頃、某リユースショップの「買取り20%UP」なるキャンペーンが目にとまり「フリマは面倒だし、このへんでデニムを売ってみようか…な?」と不本意ながら段ボールを用意しました。後ろ髪を引かれる思いでデニムの整理を進めていると、不思議とデニムがきれいに床に並んでしまったので、この機会に皆様に紹介しようと思います。



- 1列目 ①~④ EVISU・EVISU EURO
- 2列目 ⑤~⑦ EVISU
⑧ SUGAR CANE
- 3列目 ⑨~⑩ Levi's 501
⑪~⑫ ONI DENIM
- 4列目 ⑬~⑭ DENHAM
- 5列目 ⑮ DENHAM
⑯~⑳ MOMOTARO JEANS

- デニムについての変なこだわり、思い込み —
1. ジッパーフライよりボランフライが男前
 2. ヘビーオンスのデニムは偉い
 3. シルエットはタイトよりもルーズ
 4. 股上は絶対深め
 5. バックポケットが無地のものは基本的に買わない

写真撮影に満足した私はデニム達を静かに元の場所に戻し、そして着なくなった上着やスニーカーだけを段ボールに詰めショップに持ち込みました。帰宅した私を「500円位にはなった?」と謎の薄ら笑いで迎えた妻にそっと買い取り明細を見せると「! !」と声にならない悲鳴をあげていました。そんな妻も今では私の選んだデニムを好んで穿きます。



写真／及川勇孝



【役員】

- 理事長 高橋 力
- 副理事長 河東田 正幸
- 理事 菅野 博子
- 理事 阿部 卜三子
- 理事 小野 善典
- 理事 渡部 昭吉
- 理事 田村 猛夫
- 理事 鈴木 政範
- 理事 菅原 由男
- 監事 山田 一男
- 監事 田中 さち子

【職員】

- 事務局長 加藤 寿治
- 事務局次長 菊池 尚子
- 事務局次長 佐藤 裕之
- 主任 高橋 杏奈
- 主事 佐藤 開
- 再任用職員 菊地 由美子

会報制作協力

岩手県南の情報誌

月刊Oor-succ